



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

## YOU ARE THE KEY あなたが鍵です

1985-86 R.I 会長 エドワード F カドマン

上田会長 クラブターゲット 仲よく 語ろう ロータリー

第 391 回 例会 61 年 4 月 17 日 第 397 号

### 出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
53 名	43 名	81.13%	98.11%

欠席者(9名) 病欠1名(種ヶ島)  
細野 木村 古田土 小島 三浦 大西  
清水 竹本 辻

本日のプログラム 4 月 24 日  
市川隆一郎氏(国府実習学校々長)  
「非行少年の問題について」

次 週 予 定 5 月 1 日  
松尾葉子さん(指揮者)

司会 SAA 伊藤英夫君  
ソングリーダー 北砂富三君「奉仕の理想」

### 《ビジター》

清水幹雄君(東京東) 森田淳二君(厚木)  
斉藤舜也君(藤沢北) 高坂武紘君(大和)  
大城正道君(大和田園)

### 《会長報告》

皆さん今日ワ。今年の桜は春の嵐に舞うこともなく、冷たい雨にたたられております。その分、花粉症等アレルギー性の病気は落ちついているわけであります。今日の卓話は「人間とクスリ」という映画とお話を芦田敬治さんをお願いしております。

・ロータリー財団の行っている事業としては、ピアニストの迫田さんのような財団奨学生ともう1つはGSE研究グループ交換があります。今年度はイタリアミラノから6名のGSEメンバーが訪日中であります。具体的対応について何

れ案内があろうかと思われませんが、とりあえず4月23日から3日間10、11分區でホームステイをさせなければなりません。今回は便宜上ホテルを手配したいと思いますので、会員1人1,000円を負担して欲しいとの申し出が分區代理よりありました。日時もせまっておりますので先程の持ち回り理事会で承認いたしましたのでご了承頂きたいと思ひます。

- ・これは心の重い報告になりますが、種ヶ島実さんが消化器系の病気のため、大和市立病院に入院され、近く外科手術を受けられるとの事があります。出席に関する諸条件を充たすことを免除するという事を理事会に於いて承認いたしました。1日も早いご快癒を願っております。
- ・チャーターナイトの御案内が来ております。ちょっと遠いのですが、宇奈月のロータリークラブですが、6月8日日です。もしごついでがご

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

事務所：大和中央1-5-40  
大和市商工会館内  
☎0462-63-7926  
例会場：大和市大和南1-4-4  
八千代信用金庫大和支店4階  
☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より  
会長：上田利久  
会長レク：藤田重成  
副会長：富沢重徳  
幹事：近藤富士男  
会報委員：松崎・種ヶ島・木村

ございましたら、お立ち寄り下さい。

### 《幹事報告》

本日は特にございません。

### 《委員会報告》

次年度会長よりお知らせ 藤田重成君

次年度の理事、役員、委員会の編成の件についてをお知らせ致します。お手許に届いていると思いますが、次年度はこの様な構成でやらせて頂きます。よろしくお願い致します。

社会奉仕委員会 委員長 古木勝治君

社会奉仕委員会では、本年度最後の催しとして6月8日(日)に知恵遅れの子供達を招待致しまして、一日レクリエーションという事を計画しております。内容につきましては、まだ委員会を開いていませんので、細かい事は決定しだい御案内したいと思っております。場所につきましては、車体工業の体育館をお借りすることになっておりますので、天気の良い悪しにかかわらず実施致します。今から御予定に組み入れておいて頂きたいと思致します。皆様方の御協力をお願い致します。

国際奉仕委員会 委員長 後藤定毅君

地区の方から連絡が参っておりますが、「オンツアーラスベガスグループツアー」の編成状況の報告ということで3月末現在の成立が確実に見込まれる資料が来ておりますので回覧致します。

プログラム委員会 副委員長 有沢昭二君

プログラム委員会より変更をお願いを致したいと思います。先週の例会にプログラムの変更のお知らせをお渡し致しましたが、5月15日が未定になっておりますが、この所にまだイニシエーションスピーチをなさっていない方が飯島さんお一人いらっしゃいますので、お願いします。その後、時間が多少あまると思致しますので、以前にした事のあります3分間スピーチを何人かの方にお願いしたいと思います。ぜひスピーチしたいという方がおられましたら、プログラム委員会の方へ申し出て下さい。多数の場合には抽選にさせて頂きますが、少数の場合にはこちらから指名させて頂きます

すので、皆さま全員が3分間スピーチを出来るようにしておいて頂きたいと思致しますので一つよろしく御協力の程をお願い致します。

### 《お祝》 おめでとうございます！

お誕生日	岡本重之君	(4月17日)
御夫人お誕生日	寺田伍六君 久子夫人	(4月17日)
結婚記念日	古郡 清君	(4月18日)
	長谷川清一君	(4月20日)
入会記念日	潘 桂柳君	(60年4月18日)
	加藤好秋君	( " )

### 種痘法の発見

天然痘が軽く済ませれば生涯2度と罹らないことは古くから知られていた。中央アジア地帯では、早くからそれを人為的に罹らせるという方法がとられた。人痘接種である。その後中央アジアから西方では、腕の皮膚を軽く傷つけてそこに痘漿を塗る方法が拡がった。東方では、痘痂を粉末にして鼻孔に吹き込んだり、患児の衣服を未感染の子供に着せる方法がとられた。

日本へは中国を経て後者の方法が先に伝わった。

西方の方式はトルコからヨーロッパに伝えられ、広く行われたが、人痘に替えて牛痘を用いる方法がより安全であることをジェンナーが発見、これが全世界に普及した。種痘はまったく体験から生まれたものであったが、19世紀に入ってパストゥールが、免疫の理論的裏付けを行い、各種の病気の予防接種の道を拓いた。また、彼はジェンナーに敬意を表して、ジェンナーの造語した Vaccination (牛痘接種) を予防接種全体の呼称とすることを提唱した。なお、Vaccination は雌牛 (Vacca) に由来する。

## 《卓 話》

芦田敬治君

### 「薬と人間」

映画協力：榊 スズケン

久し振りに雑段に座らせて頂きました。今まで  
はゆっくり食事をしておりましたのが、又元のよ  
うに何を食べているのかわからなくなるような気  
分を久し振りであじわせて頂きました。今日は  
「薬と人間」という事で映画をするという事に致  
しました。前から何か、年に一回か二回映画のよ  
うなものをやって、ちょっと趣向の変った例会の  
卓話の時間を持つということを常々考えていた訳  
なのですが、実際に当たりますと時間が非常に  
長いと、30分位でできる映画というのはござい  
ませんので、様子を見ていたところ少し長いので  
すが1時間で皆様のお役に立つようなという事で、  
薬と人間との付き合いというのは昔からあるわけ  
で、それを取り上げてみたわけでありませう。人間  
が古くから持っている最も大きな希みは不老長寿  
ということで常に健康で、そして長く生きていた  
いということが最も大きな念願であろうと思いま  
す。

然しながら不老長寿というには程遠くて、昔か  
ら人間は病気によって苦しめられてきたというの  
が実状でございます。又、今後人間と病気の闘い  
というのは未来永劫続くものでございます。今日  
までに病気との闘いの中からその原因を解明し、  
又取り除いていく努力がなされてきたわけござ  
いますけれども、その闘う一つの武器としまして  
大きな力を持っていたのが薬でございます。およ  
そ人類と薬というものの付き合いは、記録に残さ  
れたものでも約3500年前からということになっ  
ております。太古の昔から医術と薬は相携えて発  
達をしまして、これは今後共同じような  
経過をたどっていくという事でございます。我国  
においては昔は医者のを『くすし』という言葉  
で呼んでいたわけですが、これは薬の師、『やく  
し』が訛って『くすし』ということから言われた  
ようです。又、全国には薬をあつかう薬師如来を  
本尊としている寺院が沢山ございます。医術と宗  
教というものは昔から不可分の関係にあったとい

うことでございます。近年は医療として薬物療法  
の他に外科的な治療法、精神療法、あるいは物理  
療法といったようなものがどんどん発達をしてま  
いりましたけれども、やはりその主流というもの  
は薬でございます。そしてその医療への貢献度と  
いうものは現代においてもやはり大きなものであ  
ると言わざるを得ません。この映画をごらんにな  
って何らかのお役に立つならば幸いです。この映画  
は医薬品会社のスズケンさんが創りまして、社  
長がこういうことに対して意欲的な方でありまし  
て、この他にも『人間』というテーマの映画も  
ございます。又、おりがありましたら皆様にお目  
にかけることもありますかと思ひます。

——1時間に渡り映画『薬と人間』が

上映されました。——

長い時間御苦労様でした。

ちょっとテーマが大きいという感じが致しまし  
て、漠然とした所もございましたけれども、やは  
り映画を作った意図ということで、最近薬漬けと  
いうような言葉もマスコミをにぎあわせているわ  
けですけど、やはり薬というものは我々の健康  
の保持、あるいは病を治す手段として欠くこと  
のできないものでございます。どうか今後とも上  
手に薬を利用して健康のために又、病を治すため  
に利用されることをお願いしておきたいと思ひ  
ます。ありがとうございました。

#### 種痘法の伝来

1796年にエドワード・ジェンナーが創案  
した牛痘接種法は燎原の火のごとくたちまち  
全世界に広がっていった。日本にも第1報は  
1801年か2年に来ているが、種痘が実施さ  
れるまでにほぼ半世紀を必要とした。それは  
鎖国のため、変性しやすい痘苗を安全に届  
けるのがきわめて難しかったからである。シー  
ボルトも文政3年(1826)に来日したとき、  
痘苗を持参し、種痘を試みたが、成功しな  
かった。だが、このとき、トルコ式と呼ばれた



第二圖  
作者以五十年來  
記述牛痘輸入  
種痘之經過

腕の皮膚を傷つけて接種する方法を行なってみせたことにより、それまで日本で普及していた中国式の痘痂を粉末にして鼻に吹き込む方法に替ってトルコ式の人痘接種が蘭方医の間で行われるようになった。

ジェンナーの牛痘法を記した書物は中国とロシアのふたつのルートを通して日本に来た。オランダ経由でない。つまり19世紀初頭、オランダはナポレオンに占領され、海はイギリス海軍に封鎖され、長崎の蘭館はまったく孤立した状況にあった。そのため蘭書の輸入がまったく跡絶えていたのである。

ロシアからのものはエトロフで捕えられ、ジベリアに抑留されたあと、日本に送還された中川五郎治が痘苗とともに持参した。一方、中国からは宣教医ピアソンが中国語に訳した『新訂種痘奇法』がもたらされた。

こうして情報だけは早く到着したために、牛痘苗の到着が渴望されていた。しかし、不幸にして、文政12年(1829)のシーボルト事件はその後しばらく蘭医の来日を控えさせたために、オランダ人による痘苗輸入が期待できなかった。そこで中国からの移入も考えられていたときに、蘭医によるバタビアからの痘苗が輸入され、接種に成功したのが嘉永2年(1849)であった。そしてたちまち全国にその痘苗が種え継がれていた。

一方、中川五郎治は、持参した痘苗で身辺の人々の種痘を行なった記録が残るが、彼が帰国した文化10年(1813)には人々はまだ、種痘の値打ちを十分に認識していなかったために、広い範囲に行われることがなかった。

(スズケン発行：薬と人間 より)

## 《スマイルボックス》 委員長 古川 巖君

清水幹雄君(東京東) よろしくお願ひいたします。

齊藤舜也君(藤沢北) 又お世話になります。

森田淳二君(厚木) お邪魔致します。よろしく。

高坂武紘君(大和) お世話になります。

大城正道君(大和田園) お世話様になります。

宣しく御願ひします。

長谷川清一君 まったく忘れてました。自分の指定席がみつからなくて……。やっと思い出すことができました。有難うございました。

寺田伍六君 ウワー 大変だ。うちの神様のお誕生日、知らなんだ。スマイルします。

有難う 永生きで!!

古郡 清君 永かったのか、短かったのか15年たちました。これからはむ仲良く行こうと思います。

加藤好秋君 早いもので入会させて頂き1年となりました。まだロータリーのこと未熟で迷惑をお掛けしておりますが、今後共、よろしくご指導下さい。

潘 桂柳君 たかが一年、されど一年。これからも御世話に成ります。

岡本重之君 誕生祝いありがとうございます。又、昨日は四クラブゴルフ大会で大変お世話になりまして、又近藤さん富沢さん夜のパーティーでは大変ごちそうさまでした。

松本三郎君 昨日の四クラブ合同ゴルフコンペに参加ありがとう御座居ました。又事務局の高橋さん、ご協力ありがとうございました。

上田利久君 「人間と薬」せっかくの映画と卓話最後までみさせて頂きたいのですが、公務(学童健康診断)のため1時30分にて失礼させていただきます。

布施光雄君 所用で早退致しますのでよろしく。